



吹奏楽部・合唱部・中体連県大会 壮行会

7月13日(木)、コンクールに臨む吹奏楽部と合唱部、そして中体連県大会に出場する皆さんの壮行会が行われました。吹奏楽部と合唱部の皆さんは、コンクール当日に演奏する曲を披露してくれました。静まりかえった体育館、そして演奏が始まるやいなや体育館中に響き渡る美しいメロディーに全校生徒が魅了されました。その美しい音色から、両部とも部員全員で熱心に練習に励み、音を磨き、響きを追究してきた努力の積み重ねが感じられ胸が熱くなりました。中体連県大会に出場する皆さんも、日々努力を積み重ね、見事県大会への出場権を勝ち取ってきました。それぞれが、芦原中学校の名を背負い、堂々とそれぞれの大会に挑んできてほしいと思います。

・・・そして・・・

吹奏楽部 金賞受賞!

7月16日(日)、長野県吹奏楽コンクール東信地区大会(B編成の部)で、芦原中学校吹奏楽部は見事、金賞を受賞しました。(金賞は出場18校中5校のみでした)吹奏楽部の皆さん、おめでとうございます!惜しくも県大会への出場はなりませんでしたが、皆さんの演奏は、保護者の皆様をはじめ、審査員、その他多くの観客の皆さんの心に響くものでした。

今後出番となる合唱部及び中体連県大会に出場する皆さんも、ぜひ頑張ってください。保護者の皆さんも、応援よろしくをお願いします。



P T A 作業、ご協力ありがとうございました。

7月9日(日)、P T A 施設部の皆さんの計画によりP T A 作業が行われました。当日は早朝から小雨が降ったり止んだり心配されましたが、作業開始にあわせて雨も止み、好天候の中、作業をすることができました。草刈り、エアコンのフィルター清掃、非常階段清掃、グラウンドの除草剤散布等をしていただき、お陰様で校舎内外の環境がスッキリときれいになりました。大変な作業も、とても楽しそうに一生懸命やっていた保護者の皆様に感謝です。私たちの学校生活は、保護者や地域の皆様に支えられていることを生徒も職員一同も強く感じました。



中体連 東信大会・県大会を終えて

今週末に行われる水泳競技県大会を除いて、全ての競技で東信大会、県大会が終了しました。これで運動部に所属する3年生は引退となります。それぞれの部活動でチームとして積み上げてきた歴史があり、また、一人ひとりに目を向けると、それぞれが怪我やスランプ、その他諸々の苦難を、時には仲間の助けを借りながら、また時には、誰にも頼らずに自分1人の力で乗り越えてきたことと思います。最後の大会では、満足のいく結果に嬉し涙を流した人もいれば、思うようなプレーや満足のいく結果が得られず悔し涙を流した人もいました。そのどれもが、努力を積み重ねてきた者たちの美しい涙であり、尊い涙であったと思います。3年間継続してきたことは、皆さんの逞しい成長につながりました。勝敗を分ける一瞬のプレーにおいて持てる力の全を出して勝負したこと、試合には出られなくても、最後までチームの勝利を信じて喉を嚔らしながら精一杯応援したこと、例えそれが結果に結びつかなかったとしても、悔いを残してしまっても、この経験は、これからの人生において必ず皆さん自身を支える糧となると思います。3年間、本当にお疲れ様でした。

これまで、保護者の皆様にはご家庭において生徒が部活動に打ち込める環境を整えていただき、休日練習や大会等で遠征の際は、早朝よりお弁当の用意等ご協力いただきました。また、生徒が苦しいときもじっとこらえて見守り支えていただきました。保護者の皆様には感謝の言葉しかありません。誠にありがとうございました。



梅の収穫 ～芦中の伝統行事～

6月19日(月)、毎年恒例の梅の収穫作業が行われました。暑い中、全校生徒で協力して、収穫作業と販売用に仕分けと袋詰め作業を行いました。大勢の保護者の皆様、地域の皆様にもご購入いただきました。収益金は学校の教育活動のために有効に活用して参ります。

また、3年生を中心に、梅ジャム、梅シロップ、梅干し等の加工にも挑戦しています。さまざまな梅文化に触れながら、「耐雪梅花麗」の精神に触れる機会となっています。

